

# 競技注意事項

1. 競技方法 2010年(財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
2. ナンバーカード 個人ナンバーカード(男女赤字)を胸背部につける。ただし、棒高跳、走高跳は胸背いづれかでよい。トラック競技に出場する選手(リレーの1~3走者を除く)は全員腰ナンバーカード(大会本部で用意する)を右腰後方に付ける。
2. 招集 トラック競技は20分前、走高跳・走幅跳・砲丸投は40分前、棒高跳は100分前を招集時刻とする。  
(ただし走高跳、走幅跳、砲丸投の決勝は競技時間の30分前とする。)  
競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。  
代理人は認めない。(複数種目出場者とリレー競技は除く。)  
招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。  
招集所は雨天走路北側とする。
4. 練習場 ウォームアップ場は補助競技場のみとする。
5. 使用器具 器具は本部で用意したものを使用すること。但し、棒高跳のポールは各自のものを使用すること。
6. 競技順 予選の走路順・投跳順はプログラム掲載順とし、決勝の走路順・投跳順は抽選による。
7. オーダー用紙 リレーに出場するチームは、オーダー用紙を招集所で受け取り、招集時刻の1時間前までに招集所に提出すること。
8. トラック競技 予選から決勝へと進む場合、400m以下の短距離種目と男女のハードル種目については1レース8名で行う。ただし、同記録で1レース9名を超えた場合は、写真を拡大して進出者を決める。それでも決められない時は抽選とする。  
800mは予選のタイムにより上位12名、1500mは上位15名により決勝を行う。  
3000mはタイムレース決勝とする。  
リレーは男女ともタイムの上位8チームによって決勝を行う。
9. フィールド競技 走高跳、走幅跳、棒高跳、砲丸投は予選を行う。走高跳の予選通過記録は男子1m70、女子1m45とする。走幅跳の予選通過記録は男子6m50、女子5m30とする。砲丸投の予選通過記録は男子13m00、女子12m50とする。男子棒高跳の予選通過記録は4m00とする。尚、予選通過記録突破者が12名に満たない場合は、予選12位までの者で決勝を行う。

|            |               |     |     |     |        |     |           |
|------------|---------------|-----|-----|-----|--------|-----|-----------|
| 10. バーの上げ方 | 男子走高跳予選       | 150 | 155 | 160 | 165    | 170 |           |
|            | 男子四種走高跳       | 135 | 140 | 145 | 150    | 155 | 160 以後5cm |
|            | 男子棒高跳予選       | 280 | 300 | 320 | 以後10cm |     |           |
|            | 女子走高跳予選       | 130 | 135 | 140 | 145    |     |           |
|            | 女子四種走高跳       | 120 | 125 | 130 | 135    | 140 | 以後5cm     |
|            | 男子走高跳決勝       | 165 | 170 | 175 | 180    | 185 | 以後3cm     |
|            | 男子棒高跳決勝       | 300 | 320 | 340 | 以後10cm |     |           |
|            | 女子走高跳決勝       | 141 | 146 | 151 | 154    | 157 | 以後3cm     |
|            | (当日変更する場合もある) |     |     |     |        |     |           |

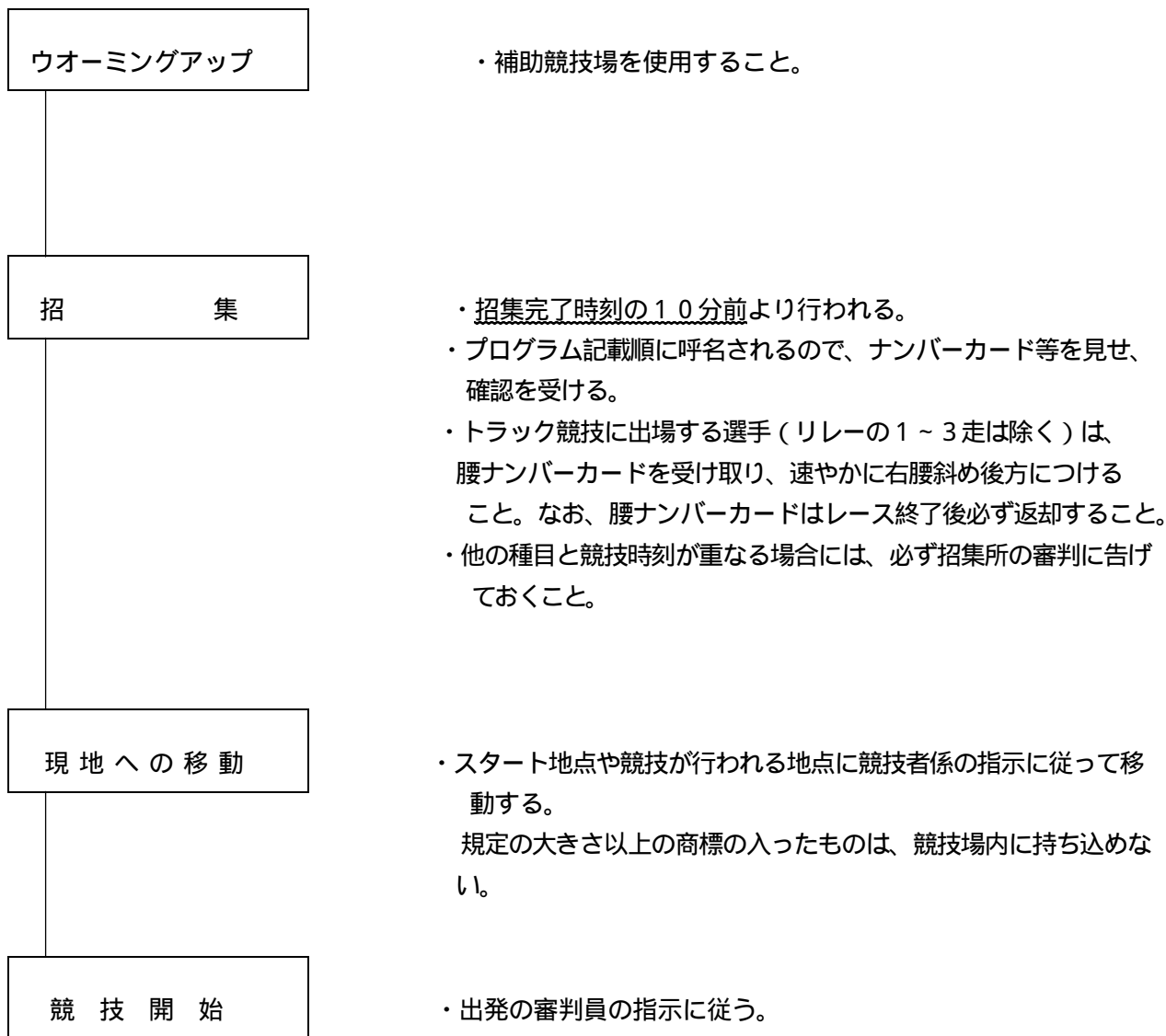
11. ス パ イ ク      トラック種目・走幅跳は9mm以下、走高跳12mm以下とする。

12. 表                      彰      各種目の1～3位にメダルと賞状、4～8位に賞状を授与する。  
 通告があり次第、すみやかに本部に受け取りに来ること。

13. そ の 他              本大会は、関東大会の第一次予選会とする。  
 本大会で全国大会参加標準記録を突破した各種目優勝者は、関東大会の参加資格を得る。  
 本大会の男女リレーで3位以内の学校は、県総体への出場権を得る。  
 当日の選手の変更は一切認めない。  
 当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。  
 競技する選手以外は、トラック・フィールド内に立ち入ることはできない。  
 更衣は更衣室で行い、更衣室は常に清潔に努め、ロッカー等には貴重品・衣類等は置かない。  
 空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。  
 応援幕はスタンド上段に、のぼりはメインスタンド最上段に、テントはスタンド中段より上か芝スタンド上段に設置すること。  
 ウォームアップ場には設置してある用器具以外は持ち込まないこと。  
 メインスタンドでは、手すり際に立っての応援や集団での応援は禁止する。  
 中学生は、原則として競技場内で携帯電話を使用しないこと。

# 選手注意事項

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。なお、四種競技とリレーに出場する選手は下の注意事項も守って下さい。



注意1 リレーについて 招集は4人そろって他の種目と同様、上記の通り行う。  
なお、オーダー用紙を招集所で受け取り、招集時刻の1時間前までに招集所に提出

注意2 四種競技について その日の一種目の招集の手順は、他の種目と同様、上記の通り行う。  
その日の二種目の招集は、直接現地にて招集時刻5分前より行う。  
最終種目（男子400m、女子200m）においては、出発係より腰ナンバーカードを受け取り、速やかに右腰斜め後方につけること。

;